

亀田総合病院のウロギネ科に通院中の患者さんまたはご家族の方へ
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名]骨盤臓器脱に対する腹腔鏡下仙骨脛固定術の加齢の影響－尿流動態的検討－

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 寶金 清博

[研究責任者名・所属] 橋田 岳也 (泌尿器科・講師)

[研究代表機関名・研究代表者名・所属] 北海道大学病院泌尿器科 講師 橋田 岳也

[共同研究機関名・研究責任者名] 亀田総合病院 ウロギネ科 野村 昌良

[研究の目的] 骨盤臓器脱に対し腹腔鏡下仙骨脛固定術を行った患者さんの診療情報を解析し、年齢による手術の影響について検討します。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

平成 25 年 10 月 30 日から平成 28 年 11 月 1 日までの間に共同研究施設の亀田総合病院で、骨盤臓器脱に対し腹腔鏡下仙骨脛固定術を受けている方

○利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、病歴、Body mass index、骨盤臓器脱のステージ、治療歴、出産回数、手術記録(手術時間、術中出血量、術中合併症の有無)、尿流動態検査結果(機能的尿道長、最大尿道閉鎖圧、初発尿意、通常尿意、最大尿意時における膀胱容量、膀胱内圧、膀胱コンプライアンス、最大尿流率、最大尿流率時の排尿筋圧、排尿量、残尿量)

この研究は、共同研究機関である亀田総合病院より上記のカルテ情報を個人を特定できる情報は削除した形で CD-ROM で郵送され、当院に集約し解析を行います。

[研究実施期間] 実施許可日～2018年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせするこ

とができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院泌尿器科 担当医師 橘田 岳也

電話 011-716-1161

FAX 011-706-7853